



平成 24 年 2 月 9 日

各 位

会 社 名 ルーデン・ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 西岡 孝
(J A S D A Q ・ コード1400)
問合せ先 取締役管理部門管掌兼管理本部長兼
経営企画室長 佐々木 悟
電 話 03-5332-5374

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 11 月 10 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成 23 年 12 月期 連結業績予想の修正等

(1) 通期 (平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回予想 (A)	2,908	112	104	86	円 銭 1,021.55
今回修正 (B)	3,077	144	128	106	1,259.14
増減額 (B - A)	169	32	24	20	—
増 減 率	5.8%	28.6%	23.1%	23.3%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 12 月期)	2,135	△49	△37	△62	△1,023.57

（２） 修正理由

当社グループの既存事業と密接に関連する新築マンション市場、特に首都圏マンション市場におきましては、東日本大震災の影響により年間供給戸数が当初予想を下回ったものの、徐々に市況の回復傾向は見られました。しかしながら、当社グループの既存事業に関しましては、厳しい雇用環境や景気の先行き不安感などにより、厳しい環境下での推移となりました。

このような状況のなか、当社グループの売上につきましてはハウスクエア事業およびビル総合管理事業において営業販路の更なる拡大や取引関係の強化等に注力し、また、総合不動産事業においては、震災の影響はあったものの、物件の販売を一部前倒しで行えたこと等により前回予想から 169 百万円上回ることを見込みます。営業利益につきましてはハウスクエア事業およびビル総合管理事業において外注費等の経費削減を行ってまいりました。また、総合不動産事業においては、仕入れ基準の厳格化を行ったこと等により予想を上回る営業利益を上げることが見込まれるため、上記のように修正することといたしました。

（注）上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上